

大学等放射線施設による 緊急モニタリングプラットフォーム 構築のための教育研究プログラム

長崎大学原爆後障害医療研究所



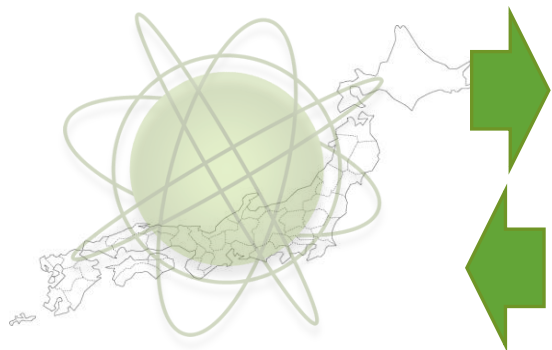
事象発生



放射性物質の一般環境中への拡散 / 被ばく者の発生



- 空間線量率測定
- 汚染測定、除染
- 被ばく線量測定



- 環境試料核種分析
- 空間線量率測定
- 空气中放射能濃度測定
- 帰還者汚染測定
- 健康リスク評価
- クライシスコミュニケーション

緊急モニタリングプラットフォーム

LEVEL 3 指導・人材育成（次段階）

- 緊急モニタリングプラットフォームの指導的役割を担い国際的な視野を持った人材の育成
- コア人材育成、ゲートウェイ教育の講師養成（train the trainer）
- 各大学における放射線教育の底上げ

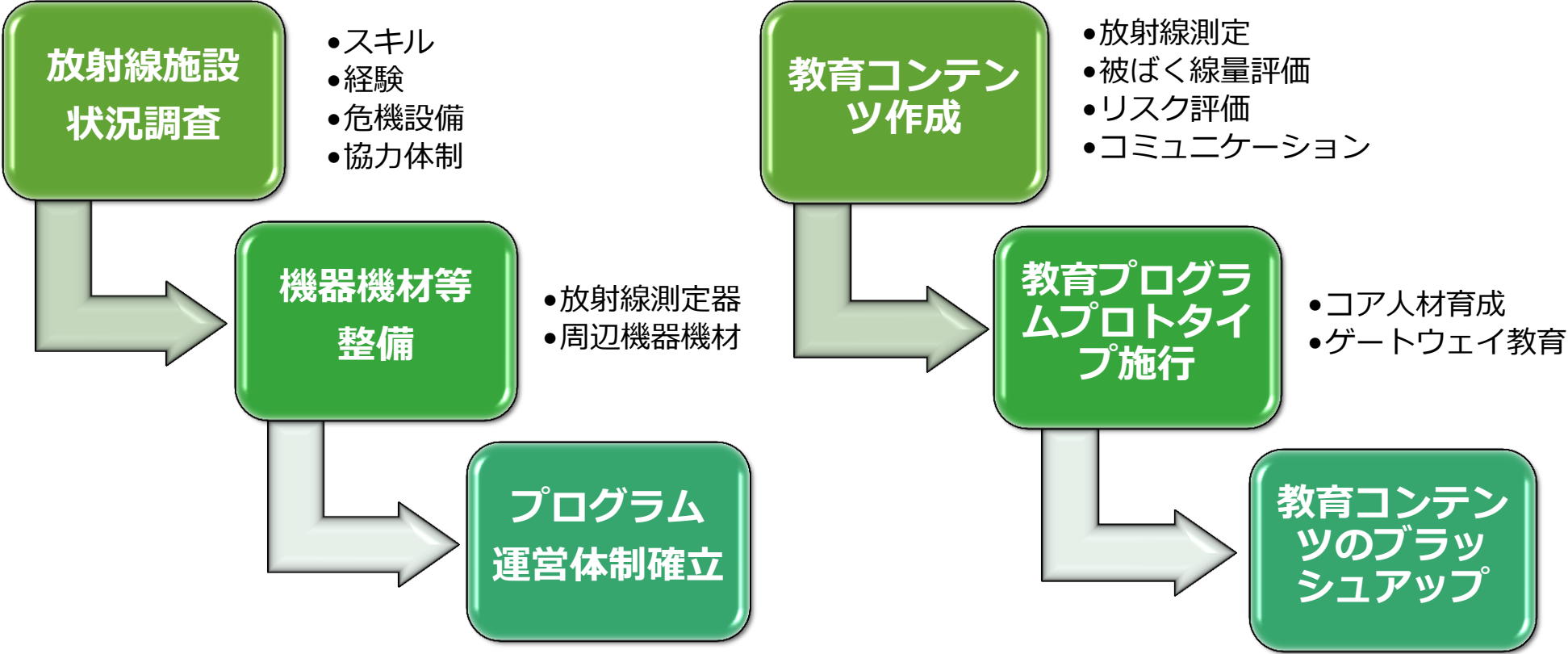
LEVEL 2 コア・人材育成

- プラットフォームによる緊急時対応の中核となる人材（即戦力）の養成
- 国際的な視野に立った将来の原子力規制人材の育成
- 各大学における放射線リスク管理、緊急時対応能力の底上げ

LEVEL 1 ゲートウェイ教育

- 次のコア人材となる初級者の育成
- 緊急時に関連する機関と放射線施設との顔の見える関係の構築

平成28年度



平成29年度

平成30年度

平成31年度

教育プログラム実施

コア人材育成
ゲートウェイ教育
教育効果判定
教育コンテンツアップ
デート

教育指導パッケージ公開

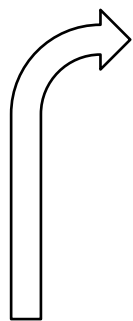
専用ウェブサイト
iBook
iTunes U

継続性確保

シンポジウム開催
放射線関連学協会との連
動
原子力防災活動との連動

協力機関
 北海道大学 東北大学
 東京大学 金沢大学
 名古屋大学 京都大学
 岡山大学 広島大学
 九州大学

- 実施協力依頼
- 機器資材等整備及び維持管理協力



- 指導人材育成、コア人材育成、ゲートウェイ教育の実施

代表機関
 (長崎大学)

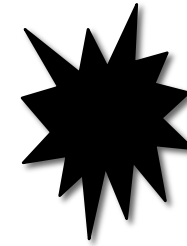


30施設によるプラットフォーム形成

協力施設の応援を得て全都道府県をカバー

- 教育コンテンツ作成及び放射線測定器及び周辺機器機材等整備に関する全体調整
- コア人材育成、ゲートウェイ教育の実施計画策定と実施
- 各学協会及び原子力防災活動との連携
- 教育指導パッケージの公開とオンデマンド教育システムの構築
- プログラム事務局業務

事業期間中の緊急時



申請、協力機関及び指導人材ネットワークによる迅速・的確なモニタリングで政府による緊急対応の支援協力

連携、協力依頼
技術指導

- 大学等放射線施設協議会
（基本プラットフォーム）
- 日本放射線安全管理学会
- 日本アイソトープ協会
- 日本保健物理学会



指導、連携

原子力災害医療・総合支援センター群（技術連携）

原子力規制庁原子力災害対策・核物質防護課
（原子力防災体制への貢献指導）

原子力規制庁放射線対策・保障措置課
（放射線安全行政への貢献指導）

長崎大学・福島県立医科大学 災害・被ばく医療科学共同専攻（大学院生指導）

広島大学フェニックスリーダープログラム（大学院生指導）

実施体制（2）